FlashGO SDメモリーカード／メモリースティック 取扱説明書

対応パソコン・OS

標準でUSBポートを装備しているパソコン
Windows 98/Windows 2000/Windows Me/Windows XP
Mac OS 9.0以降

対応メモリーカード

FlashGO SDメモリーカード

・SDカード
・mini SDカード
・マルチメディアカード

FlashGO メモリースティック

・メモリースティック
・メモリースティックPRO
・メモリースティックDuo
・メモリースティックPRO Duo

・対応のメモリーカード以外はご使用になれません。

ご案内

Windows 98/98SEは、ご使用の前に専用デバイスドライバー（付属のCD-ROM）のインストールが必要です。その他のOSではデバイスドライバーをインストールしなくても動作しますが、ドライブのアイコン表示や、フォーマッター機能をご使用になる場合は、デバイスドライバーのインストールが必要です。（Mac OS Xではアイコン表示やフォーマッター機能に未対応のため、デバイスドライバーのインストールは不要です。）

免責事項

・本製品の使用によるデータの損失、破壊については弊社は一切の責任を負いません。
・本製品の使用による二次的な損失（利益機会の損失や復旧等にかかる損失など）については責任を負いません。
・すべてのパソコン・パソコン周辺機器・ソフトウェア、メモリーカードでの動作を保証するものではありません。

ご注意

・本製品は著作権保護（マジックゲートやセキュアデジタル等）には対応しておりません。本製品上で著作権保護対象データを操作・編集・コピー・移動すると元のデータが使用できなくなる恐れがありますのでご注意ください。
・データの消失・破壊の恐れがありますので、データの読出し・書込み中は本製品やメモリーカードをパソコンから外したりしないでください。思わぬトラブルを防止するため、メモリーカード上のデータを直接操作・編集せず、一度データをパソコンのハードディスクにコピーしてからご使用いただくことを推奨いたします。
・ご使用上の疑問・問題が発生しましたら、併せてご使用になるパソコン、デジタル機器（携帯電話等）、パソコン周辺機器・ソフトウェア、メモリーカードの取扱説明書もご確認ください。
・本製品を分解したり、変形させたり、強い外力を与えたりしないでください。故障の原因となります。
・本製品をUSB以外のポートに接続しないでください。故障の原因となります。

1. Windowsでの使用方法

Windows 2000、Windows Me、Windows XPでご使用のお客様で、フォーマット機能・カラーアイコン表示機能をご使用にならない場合は、デバイスドライバー（CD-ROM）のインストールは不要です。下記の手順にしたがい、パソコンのUSBコネクタに本製品を接続するだけで使用できるようになります。
（Windows 98でご使用のお客様、およびフォーマット機能・カラーアイコン表示機能をご使用になるお客様は「（4）デバイスドライバーをインストールする」を先にお読みください）

（1）初めて本製品をご使用になる場合

本製品をご使用になるパソコンのUSBコネクタに接続してください。「新しいハードウェア」のウィザードが起動し、自動的に認識され使用できるようになります。一度この作業を完了すると、以後はすぐ使用できるようになります。
なお、製品のLED（ランプ）は、メモリーカードを入れない状態では消灯しています。

ご注意

- USBコネクタは差し込む向きが決まっています。ご使用になるパソコンによっては、本製品を裏返して接続する場合もあります。差し込む向きを間違えますとパソコンのUSBコネクタや本製品の破壊、故障の原因となりますのでご注意ください。
- 本製品をパソコンに接続した状態で、力を加えたりしないでください。パソコンや本製品の破壊、故障の原因となります。
- パソコンのUSBコネクタ周辺のデザインにより、本製品が奥まで差し込めない場合は付属のUSB延長ケーブルをご使用ください。コネクタが完全に差し込まれていないと、誤動作やメモリーカード故障、データの破壊の原因となります。

（2）メモリーカードの読出し、書込み

本製品にメモリーカードを挿入すれば、「エクスプローラ」やプログラム（ワープロソフトやアルバムソフトなど）メモリーカードのデータを読み出したり、新たに書き込むことができます。（メモリーカードを挿入すると、製品のLEDが点灯します。LEDはデータの読出し中および書き込み中には点滅します。）

重要

本製品のメモリーカード挿入口（スロット）は大小のメディア共通で使用するため、以下の点にご注意ください。

FlashGO SDメモリーカードをご使用の場合：

mini SDカードは軽く差し込んでください。mini SDカードの約半分が本体の外に出ている状態が正常です。無理に強く奥まで押し込んだりしないでください。またmini SDカードを半分以上挿入しても更にカードが進んでしまう場合は、一度カードを抜取ってもう一度まっすぐに入れなおしてください。
mini SDカードを斜めに差し込むと、正規の位置で停止せず奥まで入りすぎてしまうことがあります。mini SDを完全に奥まで挿入してしまうと取り出せなくなりますので、ご注意ください。

FlashGOメモリースティックをご使用の場合：

標準サイズのメモリースティックをご使用の場合、挿入がやや固い場合があります。（これは、小型のメモリースティックDuo、メモリースティックPRO Duoをガイド・固定するバネに由来するものです。）標準サイズのメモリースティックを本製品に装填しても製品のLED（ランプ）が点灯しない場合は、メモリースティックが奥まで完全に差し込まれているか、ご確認ください。

パソコンによっては、本製品にメモリーカードを挿入すると、自動的にプログラムが起動してデータを読み出すことができるように設定されているものもあります。

こうした設定がなされていないパソコンで、メモリーカードの写真データを読み出す場合を例に使用方法をご案内します。（更に詳しい使用方法や、その他の使用方法については、パソコンや各デジタル機器、各プログラムの説明書をご覧ください）

① 「デスクトップ」上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックしてください。（デスクトップ上に「マイコンピュータ」アイコンが表示されていない場合は「スタート」ボタンをクリックし、「マイコンピュータ」を選択してください。

② 「マイコンピュータ」ウィンド内の「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックしてください。（パソコンによっては複数の「リムーバブルディスク」アイコンが表示されている場合があります。その場合、新しく追加された「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックしてください。また、デバイスドライバーをインストールすると、アイコンは「リムーバブルディスク」ではなく専用のカラーアイコンに変わりますので、探し易くなります）

③ メモリーカード内部のデータが表示されます。一般的にデジタルカメラやカメラ付携帯電話では「DCIM」フォルダの下に写真データが保存されます。「DCIM」フォルダをダブルクリックしてください。

④ 更にサブフォルダで管理している場合があります。その場合はサブフォルダのアイコンをダブルクリックしてください。

⑤ メモリーカードに保存されている写真データが見つかったら、ドラッグアンドドロップでハードディスクにコピーしたり、他のプログラムから操作・編集することができます。

ご案内

・メモリーカード内には、デジタル機器（携帯電話など）が使用する、システムデータが含まれている場合があります。誤操作によりこうしたデータを移動、削除するとメモリーカードがデジタル機器で使用できなくなったり、住所録などの設定が消滅してしまう恐れがありますので、データの移動、削除にはご留意ください。
・本製品は著作権保護機能には対応しておりません。著作権保護が設定されているファイルを操作・編集・コピー・移動すると元のデータが使用できなくなる恐れがありますのでご注意ください。
・こうしたトラブルを防止するためにも、データの移動や消去はデジタル機器上で実施いただくことを推奨いたします。また、本製品を使用して、データの読出しのみを行う場合は、メモリーカードの「誤消去防止スイッチ」を設定いただくことを推奨いたします。
・メモリーカード内のデータの種類によっては、表示したり編集するために別途専用のソフトウェアが必要になる場合があります。また、パソコンでの使用に対応していない場合もあります。写真以外の特定のデータが正常に表示、編集できない場合はデジタル機器の取扱説明書を合わせてご確認ください。
・データの消失、破壊の恐れがありますので、データの読出し、書き込み中は本製品やメモリーカードをパソコンから外したりしないでください。

（3）本製品の外し方

正しい手順で取り外しを行わないと、メモリーカードの故障やデータの消失、破壊の原因となることがありますので、ご注意ください。

① 「タスクトレイ」（パソコン画面右下）の「ハードウェアの取り外し」アイコンを左クリックして、取り外すドライブを選択してください。

② 「安全に取り外すことができます」の表示が現れたら、本製品をパソコンから取り外してください。

（4）デバイスドライバーをインストールする

Windows 98でご使用になるお客様、フォーマット機能およびカラーアイコン表示機能をご使用になるお客様は、初めにデバイスドライバー（付属のCD-ROM）をインストールしてください。Windows 98でご使用のお客様は、デバイスドライバーのインストールが完了するまで、本製品をパソコンに接続しないでください。

① 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

② 「言語の選択」画面（下図）が表示されます。「日本語」が選択されていることを確認して、「OK」をクリックします。
自動表示されない場合は、デスクトップ上の「マイコンピュータ」をダブルクリックしてウィンドを開き、「CD-ROM」アイコンをダブルクリックして、開いたウィンド内の「Setup(.exe)」をダブルクリックしてください。Windows XPでデスクトップ上に「マイコンピュータ」アイコンが表示されていない場合は、「スタート」メニューから「マイコンピュータ」を開いてください。

③ 表示画面にしたがってインストールを進めてください。

④ パソコンの再起動をお知らせするウィンドが表示されたら「完了」をクリックしてパソコンを再起動してください。

以上でデバイスドライバ（CD-ROM）のインストールは完了です。

2. Macintoshでの使用方法

Mac OS 9.xでフォーマット機能・カラーアイコン表示機能をご使用にならない場合は、デバイスドライバー（CD-ROM）のインストールは不要です。また、Mac OS Xではフォーマット機能・カラーアイコン表示機能未対応のため、デバイスドライバーのインストールは不要です。下記の手順に従い、パソコンのUSBコネクタに本製品を接続するだけで使用できるようになります。（Mac OS 9.xでフォーマット機能・カラーアイコン表示機能をご使用になるお客様は「（4）デバイスドライバーをインストールする」を先にお読みください）

（1）初めて本製品をご使用になる場合

本製品にメモリーカードを挿入して、MacintoshのUSBコネクタに接続してください。自動的に認識され使用できるようになります。デスクトップ上に新しいドライブアイコンが表示されれば使用可能です。
本製品単独で、メモリーカードを挿入せずにMacintoshに接続してもドライブアイコンは表示されません。

（2）メモリーカードの読出し、書込み

ドライブアイコンが表示されれば、「Finder」やプログラム（ワープロソフトやアルバムソフトなど）から、メモリーカードのデータを読み出したり、新たに書き込むことができます。（メモリーカードを挿入されていると、製品のLEDが点灯します。LEDはデータの読出し中および書き込み中には点滅します。）

重要

本製品のメモリーカード挿入口（スロット）は大小のメディア共通で使用するため、以下の点にご注意ください。

FlashGO SDメモリーカードをご使用の場合：

mini SDカードは軽く差し込んでください。mini SDカードの約半分が本体の外に出ている状態が正常です。無理に強く奥まで押し込んだりしないでください。またmini SDカードを半分以上挿入しても更にカードが進んでしまう場合は、一度カードを抜取ってもう一度まっすぐに入れなおしてください。
mini SDカードを斜めに差し込むと、正規の位置で停止せず奥まで入りすぎてしまうことがあります。mini SDを完全に奥まで挿入してしまうと取り出せなくなりますので、ご注意ください。

FlashGOメモリースティックをご使用の場合：

標準サイズのメモリースティックをご使用の場合、挿入がやや固い場合があります。（これは、小型のメモリースティックDuo、メモリースティックPRO Duoをガイド・固定するバネに由来するものです。）標準サイズのメモリースティックを本製品に装填しても製品のLED（ランプ）が点灯しない場合は、メモリースティックが奥まで完全に差し込まれているか、ご確認ください。

メモリーカードの写真データを読み出す場合を例に使用方法をご案内します。（更に詳しい使用方法や、その他の使用方法については、パソコンや各デジタル機器、各プログラムの説明書をご覧ください）

① 本製品のドライブアイコンをダブルクリックしてください。（デバイスドライバーをインストールすると、アイコンは専用のカラーアイコンに変わりますので、探し易くなります）

② メモリーカード内部のデータが表示されます。一般的にデジタルカメラやカメラ付携帯電話では「DCIM」フォルダの下に写真データが保存されます。「DCIM」フォルダをダブルクリックしてください。

③ 更にサブフォルダで管理している場合があります。その場合はサブフォルダのアイコンをダブルクリックしてください。

④ メモリーカードに保存されている写真データが見つかったら、ドラッグアンドドロップでハードディスクにコピーしたり、他のプログラムから操作・編集することができます。

ご案内

・メモリーカード内には、デジタル機器（携帯電話など）が使用する、システムデータが含まれている場合があります。誤操作によりこうしたデータを移動、削除するとメモリーカードがデジタル機器で使用できなくなったり、住所録などの設定が消滅してしまう恐れがありますので、データの移動、削除にはご留意ください。

・本製品は著作権保護機能には対応しておりません。著作権保護が設定されているファイルを操作・編集・コピー・移動すると元のデータが使用できなくなる恐れがありますのでご注意ください。

・こうしたトラブルを防止するためにも、データの移動や消去はデジタル機器上で実施いただくことを推奨いたします。また、本製品を使用して、データの読出しのみを行う場合は、メモリーカードの「誤消去防止スイッチ」を設定いただくことを推奨いたします。

・メモリーカード内のデータの種類によっては、表示したり編集するために別途専用のソフトウェアが必要になる場合があります。また、パソコンでの使用に対応していない場合もあります。写真以外の特定のデータが正常に表示、編集できない場合はデジタル機器の取扱説明書を合わせてご確認ください。

・データの消失、破壊の恐れがありますので、データの読出し、書き込み中は本製品やメモリーカードをパソコンから外したりしないでください。

(3) 本製品の外し方

正しい手順で取り外しを行わないと、メモリーカードの故障やデータの消失、破壊の原因となることがありますので、ご注意ください。

① 本製品のドライブアイコンをドラッグアンドドロップで「ゴミ箱」に移動してください。

② 「取り出すことが可能です」の表示が現れたら、本製品をパソコンから取り外してください。

(4) デバイスドライバーをインストールする

Mac OS 9.xでフォーマット機能およびカラーアイコン表示機能をご使用になるお客様は、初めにデバイスドライバー（付属のCD-ROM）をインストールしてください。（Mac OS Xではフォーマット機能・カラーアイコン表示機能未対応のため、デバイスドライバーのインストールは不要です。）デバイスドライバーのインストールが完了するまで、本製品をパソコンに接続しないでください。

① 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

② デスクトップ上の「CD-ROM」アイコンをダブルクリックしてウィンドを開いてください。

③ 「USB Card Reader Installer」アイコンをダブルクリックしてください。

④ 表示画面にしたがってインストールを進めてください。

1) 英文で案内が表示されます。インストールする場合は右下の「Continue」をクリックしてください。「Cancel」をクリックするとインストールを中断できます。

2) 左上のメニューで「Easy Install」が選択させれていることを確認して、右下の「Install」をクリックしてください。

3) 英文で「インストール後パソコンの再起動が必要です」との警告が表示されますので「Yes」をクリックしてください。

4) 最後に、英文でインストール完了のご案内が表示されます。「Restart」をクリックすると、パソコンが再起動し、デバイスドライバが有効となります。

以上でデバイスドライバ（CD-ROM）のインストールは完了です。

3. メモリーカードフォーマット機能

・本機能は、MP3ミュージックプレーヤやデジタルカメラ、PDA等で使用していてフォーマットに互換性が無くなってしまった場合、あるいはパソコンで通常のフォーマットを行った結果他の機器で認識できなくなったメモリーカードを再度フォーマット（初期化）して互換性問題を解決するためのものです。

・通常メモリーカードをご使用になる場合は、このメモリーカードフォーマット（初期化）機能をご使用いただく必要はありません。

・メモリーカードのフォーマットを行うと、メモリーカード内の全てのデータは消滅します。
消滅したデータを復旧させる方法はありませんので、誤って大切なデータを消さないよう、本機能をご使用の際は充分ご注意ください。

・本機能はMac OS X以降ではサポートしておりません。

・付属のデバイスドライバー（CD-ROM）をインストールすると、メモリーカードフォーマット機能も同時にインストールされます。

（1）Windowsの場合

① 1-（4）をご参照の上、デバイスドライバーをインストールしてください。（既にインストールされている場合、再インストールは不要です）

② フォーマットしたいメモリーカードを本製品に挿入して、「マイコンピュータ」を開いてください。

③ 本製品のアイコンを右クリックして、メニューから「Format」を選択してください。（カタカナの「フォーマット」を実行するとWindows形式のフォーマットが実行されます。）

④ 「Format-」ウィンドが表示されるので、「Format Type」の「Quick(Erase)」を選択して「Start」で実行します。

⑤ 英文で「メモリーカード内の全てのデータが消去されます」と警告が表示されますので「はい」をクリックしてください。フォーマットが始まります。

⑥ フォーマットが完了すると、OSの設定によってはメモリーカードのウィンドが自動的に開く場合があります。この場合、まずメモリーカードのウィンドを閉じてください。次に「Format Summary」表示の「Close」をクリックして閉じてください。最後に「Format-」のウィンド表示に戻るので、「Close」をクリックして終了させてください。

・万一、クイックフォーマット後も機器で認識されない場合は、上記④の「Format Type」で「Full」を選択して再度フォーマットを行ってください。

（2）Macintoshの場合（Mac OS Xを除く）

① 2-（4）をご参照の上、デバイスドライバーをインストールしてください。（既にインストールされている場合、再インストールは不要です）

② フォーマットしたいメモリーカードを本製品に挿入してMacintoshに接続してください。

③ デスクトップ上の「Generic Erase Flash Media」アイコンをクリックしてください。

④ 「Erase Flash Media」ウィンドが表示されるので、「Device(S)」で該当メモリーカードを選択します。

⑤ 「Erase Type」の「Quick Erase」を選択して、「Start」をクリックしてください。フォーマットが始まります。

⑥ フォーマットが完了すると、メモリーカードは自動的にアンマウントされます。続けてメモリーカードをご使用になる場合は、一度メモリーカードを本体から取り出して、再度挿入してください。

・万一、クイックフォーマット後も機器で認識されない場合は、上記⑤の「Erase Type」で「Secure Erase」を選択して再度フォーマットを行ってください。

■記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

■本製品に関するお問合せは

イメーション株式会社　テクニカルセンター
〒158-0097　東京都世田谷区用賀4-10-1　世田谷ビジネススクエア　タワー8F
フリーダイヤル（通話料無料）０１２０－８１－０５３６
受付時間　9:00～12:00／13:00～17:00（土、日、祝祭日は除く）

■デバイスドライバーの最新版やサポート情報は

http://www.imation.co.jp